

校訓	盡 己	令和2年度学校通信 「松崎中だより」 第6号	発行日	令和2年7月28日
教育目標	すべてのことに全力で取り組む生徒の育成 「一生懸命勉強する」「優しい心を持つ」「感動する」生徒の育成		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 佐藤 幸宏

セミの鳴き声で目が覚める時期になりました。6月に分散登校から通常登校に移行し学校生活が再開、先週末には定期考査を無事終え、1学期のまとめの時期が近づいてきています。毎朝検温、マスク着用、ソーシャルディスタンス、消毒など、コロナウイルスの感染予防対策を講じた上での「新しい生活様式」も定着しつつあります。テレビ等により毎日コロナウイルスに関する報道がなされ、感染状況（場所や人数）に皆の意識が集中しがちですが、今は、感染者となった方々に対して、「重症化しないように」と祈る気持ちを持ち合わせることが大事なのではないでしょうか。誤った情報や先入観に惑わされず、動揺することなく、皆の生活を見つめることが支え合うということです。兵庫県においては、7月17日から「感染警戒期」、23日から「感染増加期」とし、連休中には、感染が再拡大している地域への不要不急の往来の自粛や感染防止策がなされていないイベントへの参加を控える等の呼びかけがありました。学校においては、改めて新しい生活様式に基づき、可能な限りの感染及びその拡大のリスクを低減させながら、円滑な教育活動を進めて参ります。毎日の健康観察は基本であり、正確な状況把握や判断に基づく対応にも繋がります。しかしながら、未だ検温チェック表忘れの人は減らない状況でもあります。ご家庭でのご協力をよろしくお願いします。

オンラインによる生徒総会

7月15日前期生徒総会が、オンラインにより行われました。開始前、持ち場で原稿確認等丁寧に行う本部役員の姿から総会に臨む熱意を感じました。こうした姿勢が、心の余裕やゆとりも生み出し、松中生の安定した学校生活を形創っているのです。先に行われた「いじめ防止強化週間」事業では、コロナウイルス差別に関する学習を放送により行いました。「松中タイムス」1号に感想等が掲載されており、全校生が一体となったとても印象深い有意義な取組でした。



さて生徒総会では、本部役員の皆さんが、各委員会の前期の活動方針を簡潔に、丁寧に提案しました。画面を通して全校生徒の前で堂々と話をする姿は立派でした。「伝統のバトンをつなげよう」という共通のキーワードからも見えるように、生徒会活動を、熱意と信念を持って進めようとする気迫が現れていました。生徒会本部役員として、またクラスの代表者として、皆の為に尽くすことにより、取組の足跡をしっかりと残

すことができる。また、その支えとなるのが、会員である生徒の皆さんです。画面を通してではありますが、各教室での聴く姿勢を見て、改めて「皆の為に考えることが、将来を見据え、新たな道をつくる。」ことを感じました。自主、自立心あふれる素晴らしい学校社会を創ってほしいと思います。

本年度の学校運営協議会

本校は、平成 28 年度から、学校と地域・保護者が力を合わせて学校運営に取り組むための仕組みとなる「学校運営協議会」を設置し、地域ならではの創意工夫を生かした学校づくりを進めています。

本年度は、新型コロナウイルス感染症予防対策による臨時休校に伴い、第 1 回の協議会を見合わせていましたが、感染症対策を講じた上で先月 29 日に開催いたしました。今年度の学校経営方針、新型コロナウイルス感染症予防対策について、職員への委員紹介、授業参観を行いました。今後来るであろう「オンライン授業等について」の貴重なご助言もいただき、今後の学校運営に活かして参ります。さて、発足当時からこれまで、池尻小学校校区まちづくり協議会から委員として御指導いただきました奥野宏様がこの度退任されることとなりました。大変お世話になりました。厚く御礼申し上げます。今年度からは、茂久田彰様にお世話になります。よろしくお願いします。以下、学校運営協議会の委員の方々を紹介いたします。

白井良夫 会長（昆陽小地区） 谷野洋子委員（CSディレクター） 矢野天正 委員（昆陽小地区）
日名加代子 委員（花里小地区） 茂久田彰 委員（池尻小地区） 中尾一二三 委員（元校長）
蘆原時政 委員（元校長） 審良和哉 委員（PTA 会長） 中田加欣子 委員（PTA 副会長）
関幸子 委員（教頭） 中島光雄 委員（主幹教諭） （敬称略）

学校支援ボランティア

本校には、定期的に皆さんの学校の生活環境づくりに努めてくださるボランティアの方々（11 名）がおられます。正面玄関前にある校訓「盡己」の石碑周辺の花壇は、技能主任の森さんと園芸ボランティアの方々の手作り作品です（右写真：6 月末に行われた作業の様子）。毎日何気なく通り過ぎ



る場所ではありますが、皆さんの心を癒してくれる空間を提供いただいていることに本当に感謝です。他にも同様の空間は、校内だけでなく校区内にはたくさんあります。探してみてください。

新型コロナウイルス感染症予防に向けて！

- ・毎朝の検温、記録により風邪症状の有無等の確認
- ・石けんを使ったこまめな手洗いの徹底 ・咳エチケットの徹底（マスクの着用）
- ・健康管理（十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事）
- ・不要不急の外出を控える ・三密（密閉、密集、密接）を避ける ゼロ密を！